

令和4年度 60回生 授業概要（シラバス）

科目名	栄養学	分野/教育内容	専門基礎分野/ 疾病の成り立ちと回復の促進
開講年次・時期	1年後期 令和4年10月6日	単位数/時間	1単位/30時間のうち 26時間
担当講師名	佐々木 弓子	所属・職位	岩手県立宮古病院 栄養管理科長
		資格・免許	管理栄養士
授業の概要	有機化学を理解し、栄養学の基礎となる知識を学ぶ。 食と栄養の意義を理解し、食事療法の基本について学ぶ。		
到達目標	臨床栄養学の基礎を理解する。		
事前学習内容	特になし		
成績評価の方法	終講試験による評価（90点満点）、出席状況、（レポート等課題による評価）		
使用テキスト	疾病の成り立ちと回復の促進④ 臨床栄養学(メディカ出版、第6版 第1刷) 八訂 食品成分表 2022 資料編(女子栄養大学出版部)		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	臨床栄養学の意義と看護		講義
第2回	栄養素の分類		講義
第3回	食品成分とエネルギー		講義
第4回	日本人の食事摂取基準(1)		講義
第5回	日本人の食事摂取基準(2)		講義
第6回	日常食生活と栄養		講義
第7回	人生各期における健康生活と栄養(1) 乳幼児期・学童期・青年期		講義
第8回	人生各期における健康生活と栄養(2) 妊娠・授乳期・高齢期		講義
第9回	療養生活と栄養		講義
第10回	栄養成分別のコントロール食		講義
第11回	疾患別のコントロール食(1) 消化器		講義
第12回	疾患別のコントロール食(2) 内分泌・代謝疾患・循環器		講義
第13回	食事指導の実際		講義
履修上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書や事前に配布される資料には必ず目をとおしてから授業を受ける</li> <li>・グループワークには積極的に参加する</li> <li>・解剖学・生理学を復習してから授業を受ける</li> </ul>		

科目名	栄養学	分野/教育内容	専門基礎分野/ 疾病の成り立ちと回復の促進
開講年次・時期	1 年後期 令和 4 年 10 月 31 日	単位数/時間	1 単位/30 時間のうちの 4 時間
担当講師名	竹内 英晃	所属・職位	県立宮古病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師
		資格・免許	看護師
授業の概要	1. 患者の栄養に関するアセスメントの視点を学ぶ 2. 患者の栄養状態の改善に向けた NST に関する看護師の役割を学ぶ 3. 摂食・嚥下障害のある患者への支援の考え方とその実際を学ぶ		
到達目標	1. 患者の栄養に関するアセスメントの視点を理解し、日々の看護実践に活用できる 2. NST に関する多職種連携の実際を理解する 3. 摂食・嚥下障害のある患者への援助の実際を理解する		
事前学習内容	解剖学Ⅰ・Ⅱの学習内容のうち、特に筋・骨格に関するものや消化器系・代謝系に関するものは復習しておく		
成績評価の方法	試験による評価(10 点満点)		
使用教科書	疾病の成り立ち④ 臨床栄養学(メディカ出版、第 5 版 第 1 刷)		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回 (2022 年 10 月 31 日)	栄養アセスメントと NST		講義
第 2 回 (2023 年 2 月 9 日)	摂食・嚥下障害のある人のための食事		
履修上の留意点	1. 教科書の本授業に関連する内容に必ず目をとおしてから授業を受ける 2. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する 3. 新型コロナウイルス禍にある過酷な状況の中で授業に来ていただいている講師に、感謝の気持ちをもって授業を受ける 4. 自身の考えや疑問点は積極的に表現し、主体的に学ぶ姿勢で授業に臨む		